

株 主 各 位

大阪市北区西天満二丁目4番4号

積水樹脂株式会社

代表取締役社長 福井 彌一郎

第78回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第78回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日ご出席おさしつかえの場合は、以下のいずれかの方法により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、平成24年6月27日（水曜日）午後5時40分までに議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。

〔郵送による議決権行使の場合〕

同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示のうえ、上記の行使期限までに到着するようご返送ください。

〔インターネットによる議決権行使の場合〕

パソコン、スマートフォンまたは携帯電話から議決権行使サイト(<http://www.evotc.jp/>)にアクセスし、同封の議決権行使書用紙に表示された「ログインID」及び「仮パスワード」をご利用のうえ、画面の案内に従って、議案に対する賛否をご入力ください。

インターネットによる議決権行使に際しては、37頁の「インターネットによる議決権行使のご案内」をご確認くださいようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 平成24年6月28日（木曜日）午前10時

2. 場 所 大阪市北区堂島浜一丁目3番1号

ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「万葉の間」

3. 目的事項

- 報告事項** 1. 第78期（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容報告の件
2. 会計監査人及び監査役会の第78期連結計算書類監査結果報告の件

決議事項

- 第1号議案** 定款一部変更の件
- 第2号議案** 取締役9名選任の件
- 第3号議案** 監査役1名選任の件

4. 招集にあたっての決定事項

- (1) 議決権行使書面とインターネットにより重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる行使を有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。
- (2) インターネットにより複数回、議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎法令及び当社定款第15条の規定に基づき、提供すべき書面のうち次に掲げる事項をインターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.sekisuijushi.co.jp/>）に掲載しておりますので、本招集通知の添付書類には記載しておりません。

①事業報告の「7. 取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他業務の適正を確保するための体制」

②連結計算書類の連結注記表

③計算書類の個別注記表

◎株主総会参考書類並びに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、インターネット上の当社ウェブサイト（<http://www.sekisuijushi.co.jp/>）に掲載させていただきます。

# 事業報告

(平成23年4月1日から  
平成24年3月31日まで)

## 1. 企業集団の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及び成果

当期のわが国経済は、東日本大震災の影響で景気は足踏み状態にあるなか、電力供給不安をはじめ原材料価格高騰、タイ王国の洪水被害の発生に加え、欧州債務危機による金融不安や長引く円高の影響を受けるなど、依然として厳しい状況で推移しました。

このような経営環境下において、当社グループは、中期経営計画「JEX-2013 (Jushi-Expansion 2013)」の2年目となる今年度を、目標達成のための重要な年度と位置づけ、売上拡大に向けた新規事業領域・用途開拓などの販売戦略に注力するとともに、工場の生産性向上など原材料価格高騰への対応を行ってまいりました。一方、事業規模の拡大をはかるため、溶着材に加え新しくペイント材事業の取得を含めた道路塗料の事業譲受により、総合的な路面標示材事業を確立しました。さらには、中期経営計画のキーワードである、グローバル戦略の一環として、タイ王国において事業会社を買収し、7月1日よりセキスイジェシ (タイランド) Co., Ltd. として事業活動を開始したほか、10月11日付にて「国際事業部」を新設するなど、海外事業の推進強化をはかっております。

また、昨年5月に東日本復興プロジェクトを発足し、被災地におけるボランティア活動や復旧に向けた技術支援などを行うとともに、宮城県の当社関係会社敷地内に減災対応製品などの屋外展示場を新設し、災害に強い街づくりに向けた提案を行うなど、被災地の一日も早い復旧・復興に貢献できるよう取り組んでおります。

当期の連結業績は、売上高は630億1千1百万円 (前期比8.7%増)、営業利益は87億円 (前期比5.7%増)、経常利益は87億7千3百万円 (前期比4.1%増)、当期純利益は税制改正に伴う法人税率の変更による影響があったものの、49億2千6百万円 (前期比8.0%増) と過去最高益を更新することができました。

当期の期末配当金につきましては、過去最高益をあげることができましたので、日頃の株主の皆様のご支援にお応えすべく、4月27日開催の取締役会におきまして、普通配当10円に特別配当3円を加え、13円とさせていただきます。この結果、中間配当金10円と合わせた当期の年間配当金は、前期に比べて2円増配の1株につき23円となります。

各事業分野別の概況は次のとおりであります。

#### 【都市環境関連事業分野】

**交通環境資材関連製品：**防音壁は、アルミ枠透明板が新東名高速道路に採用されるなど大幅な売上増となりました。また、交通安全製品は、太陽電池式LED表示板「オプトマーカーⅣ」が事故防止対策や道路冠水対策向けに採用され好調に推移しました。路面標示材は、高い視認性をもつ高機能標示材が評価されるとともに、道路塗料の事業譲受効果ともあいまって大幅な売上伸長を示しました。

**スポーツ・人工木関連製品：**人工芝は、温度上昇抑制機能や低反発緩衝層を備えた「ドリームターフ」がスポーツグラウンド向けに好調に推移しました。人工木材は、耐候性・耐久性に優れた「スーパーオレンジウッド」やアルミとの複合材の「テングーウッド」が建材メーカー向けに売上を伸ばしました。

#### 【街路・住建関連事業分野】

**街路・橋梁関連製品：**歩行者用防護柵は、豪雪地域や沿岸部など地域の特徴に応じた製品の販売活動の強化により堅調な成績を収めました。シェルター製品は、都市景観にマッチする意匠性の高さが評価され、駅前通路やバス停に設置されるとともに、省エネに対応したソーラー発電シェルター「エコシェル」の上市ともあいまって順調な伸びを示しました。車両用防護柵や高欄は、公共事業予算縮減や予算執行の遅れの影響により大幅な売上減を余儀なくされました。

**住建材関連製品：**メッシュフェンスは、東北被災地区の復旧対策として仮設住宅などの外構に採用されましたほか、マンションや商業施設の建築増加に伴い大きく売上を伸ばしました。めかくし塀は、プライバシー保護と防犯意識の高まりを背景に大幅な売上増となりました。メタカラー建材は、店舗用陳列ケースの化粧パネルなどへの新規用途拡大により売上伸長を示しました。また、アルミ樹脂複合板は、軽量性・加工性が評価され仮設住宅の玄関ドアに採用されましたほか、鉄道車両向けの新規需要開拓により順調な成績を収めました。

#### 【産業・生活関連事業分野】

**産業資材関連製品：**包材関連製品は、主力の梱包用バンドが景気低迷に伴う物流量減少や円高による海外製品の影響により厳しい状況で推移しました。デジタルピッキングシステム製品は、自動車関連メーカーなどに採用され売上を伸ばしました。また、組立システムパイプ製品は、食品業界や介護福祉施設など新規販売ルートの開拓により前期を上回る成績を収めました。

生活・緑関連製品：生活関連製品は、大手量販店への新規販路開拓によりつっぱり式ポールハンガー「あいツリー」が好調に推移しました。また、家具転倒防止ポールが地震対策需要の高まりを背景に順調な伸びを示しました。緑関連製品は、主力の農園芸用支柱が東日本地域における震災後の受注減少の影響などにより前期並みの成績となりました。

当期中よりセキスイジユシ（タイランド）Co.,Ltd. が新たに加わったことにより、産業・生活関連事業分野の売上に貢献しました。

**[その他事業分野]**

保険手数料収入は前期並みに推移しました。

**事業分野別売上高**

| 期 別<br>事業分野区分 | 前期（第77期）  |       | 当期（第78期）  |       | 前 期 比<br>増 減 率 |
|---------------|-----------|-------|-----------|-------|----------------|
|               | 金 額       | 構成比率  | 金 額       | 構成比率  |                |
| 都市環境関連事業      | 17,644百万円 | 30.4% | 19,673百万円 | 31.2% | 11.5%          |
| 街路・住建関連事業     | 22,881    | 39.5  | 24,937    | 39.6  | 9.0            |
| 産業・生活関連事業     | 17,438    | 30.1  | 18,375    | 29.2  | 5.4            |
| そ の 他 事 業     | 25        | 0.0   | 25        | 0.0   | △1.1           |
| 合 計           | 57,990    | 100.0 | 63,011    | 100.0 | 8.7            |

**(2) 設備投資の状況**

当期の設備投資の総額は7億4千6百万円であり、その主なものは次のとおりであります。

滋賀工場の人工木材の生産設備増強

**(3) 資金調達の状況**

当期につきましては、増資及び社債の発行による資金調達は行っておりません。

#### (4) 対処すべき課題

今後の経済情勢は、欧州諸国の金融・財政問題や中東情勢の影響による原油価格の高騰に加え、国内におきましては東日本大震災の復興の遅れや長引く電力供給不安による経済活動への影響が懸念されるなど、企業を取り巻く環境は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画「JEX-2013(Jushi-Expansion2013)」の最終年度の目標達成に向けて、3つの戦略(シェアNo.1戦略、グローバル戦略、M&A・アライアンス戦略)をさらに推進すべく、国内におきましては、東日本大震災の被災地の復興に対し、「減災・防災」「省電力」のニーズに対応した製品にて災害に強い街づくりの提案を行ってまいります。一方、国外におきましては、欧州やアジア新興国へのコア事業の拡大をはかるとともに、事業展開の基盤となるグローバル人材の強化を行い、連結業績拡大に向け、全社一丸となって鋭意邁進してまいります。

さらに、「経営ビジョン2020」のテーマの一つである社会貢献活動として、公益財団法人交通遺児育英会に対し当社製品の収益の一部を寄付する取り組みなどを継続して行い、企業の社会的責任を果たしてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

#### (5) 財産及び損益の状況の推移

| 区 分            | 平成20年度<br>第75期 | 平成21年度<br>第76期 | 平成22年度<br>第77期 | 平成23年度<br>第78期(当期) |
|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------------|
| 売 上 高(百万円)     | 61,947         | 58,204         | 57,990         | 63,011             |
| 経 常 利 益(百万円)   | 5,527          | 8,496          | 8,424          | 8,773              |
| 当 期 純 利 益(百万円) | 3,108          | 4,434          | 4,562          | 4,926              |
| 1株当たり当期純利益(円)  | 68.18          | 98.83          | 102.68         | 110.83             |
| 総 資 産(百万円)     | 75,451         | 81,196         | 84,002         | 89,631             |
| 純 資 産(百万円)     | 49,471         | 53,575         | 56,820         | 60,686             |

(注) 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数(自己株式数を控除)に基づき算出しております。

(6) 重要な子会社等の状況及び企業結合等の状況

① 重要な子会社の状況

| 会社名                      | 資本金                                        | 出資比率              | 主要な事業内容                        |
|--------------------------|--------------------------------------------|-------------------|--------------------------------|
| 積水樹脂商事株式会社               | 72百万円                                      | 100.00%           | 積水樹脂グループ製品等の販売、輸出入代行業務、損害保険代理業 |
| エスジェイシー寿株式会社             | 60百万円                                      | 100.00%           | 道路標識の製造・施工・販売                  |
| 積水樹脂産商株式会社               | 48百万円                                      | 100.00%           | 製版、印刷、製本並びに紙製品の製造・加工・販売        |
| 東北積水樹脂株式会社               | 40百万円                                      | 100.00%           | 交通安全資材の製造・加工                   |
| 宮崎積水樹脂株式会社               | 40百万円                                      | 100.00%           | 農園芸支柱・交通安全資材の加工                |
| ロードエンタープライズ株式会社          | 40百万円                                      | 100.00%           | 道路標識の製造・施工・販売                  |
| サンエイポリマー株式会社             | 30百万円                                      | 100.00%           | 梱包用バンドの製造・販売                   |
| 関東積水樹脂株式会社               | 30百万円                                      | 100.00%           | 標識、サイン製品の製造・施工・販売              |
| セクスイージュヨーロッパホールディングスB.V. | 4,344千ユーロ                                  | 100.00%           | 欧州における持株会社                     |
| 青島積水樹脂有限公司               | 300百万円                                     | 100.00%           | 生活用品の製造・販売                     |
| サミットストラッピングCorp.         | 111,833千 <sup>7</sup> / <sub>100</sub> ピソ  | 100.00%           | 梱包用バンドの製造・販売                   |
| 青島積水樹脂新材料有限公司            | 150百万円                                     | 100.00%           | 梱包用バンドの製造・販売                   |
| 積水樹脂キャップアイシステム株式会社       | 340百万円                                     | 99.41%<br>(1.24%) | デジタルピッキングシステムの製造及び施工・販売        |
| 積水樹脂プラメタル株式会社            | 489百万円                                     | 89.36%<br>(0.21%) | 金属・樹脂積層複合材の製造・販売               |
| セクスイージュ(タイランド)Co.,Ltd.   | 100,000千 <sup>7</sup> / <sub>100</sub> バート | 80.00%            | 自動車部品関連製品の製造・加工・販売             |
| スペーシア株式会社                | 490百万円                                     | 65.31%            | 組立システムパイプ及び関連部材の製造・販売          |

- (注) 1. 出資比率欄の( )内は、当社子会社の有する出資比率を内数で示しております。  
2. セクスイージュ(タイランド)Co.,Ltd.は、当社が同社の株式を取得したことにより、当期より重要な子会社として記載しております。

② 重要な関連会社の状況

| 会社名        | 資本金      | 出資比率   | 主要な事業内容                                        |
|------------|----------|--------|------------------------------------------------|
| 日本興業株式会社   | 2,019百万円 | 22.52% | コンクリート二次製品の製造・販売                               |
| 近藤化学工業株式会社 | 30百万円    | 20.00% | 合成樹脂コンパウンドの配合及び製造・販売、各種合成樹脂の押出成型品及び射出成型品の製造・販売 |

③ 重要な企業結合等の状況

当社の連結子会社は上記重要な子会社16社を含む31社、持分法適用会社は上記日本興業株式会社及び近藤化学工業株式会社の2社であります。

(7) 主要な事業内容

当社グループは創立以来「プラスチックと金属・繊維その他の物質とを結びつけて、新しい価値を創造する」という経営理念のもとに、独自の技術力によって特色ある製品の事業化をはかっております。

| 事業分野区分    | 主要な事業内容                                                                                                                      |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 都市環境関連事業  | 防音壁材、道路標識、サイン・看板、路面標示材、電子システム関連製品、交通安全資材、太陽電池製品、人工芝、人工木材等                                                                    |
| 街路・住建関連事業 | 歩行者用防護柵、車両用防護柵、防風・防雪柵、車止め、組立歩道、高欄、公園資材、シェルター、ソーラー関連製品（シェルター・照明灯）、メッシュフェンス、めかくし塀、防音めかくし塀、外構製品、自転車置場、装飾建材、機能面材、手すり製品、アルミ樹脂複合板等 |
| 産業・生活関連事業 | 梱包結束用バンド・フィルム、梱包資機材、農業資材、施設園芸資材、物干用品、収納用品、組立システムパイプ、デジタルピッキングシステム、自動車部品関連製品等                                                 |
| その他事業     | 損害保険代理業他                                                                                                                     |



## (8) 主要な事業所

### ① 当社の主要な事業所

本 社：大阪市北区西天満二丁目4番4号

東京本社：東京都港区海岸一丁目11番1号

支 店：関東支店（東京都港区）

近畿・北陸支店（大阪市）

中部支店（名古屋市）

九州支店（福岡市）

東北支店（宮城県柴田郡柴田町）

中国・四国支店（広島市）

工 場：滋賀工場（滋賀県蒲生郡竜王町）

土浦つくば工場（茨城県土浦市）

広島東城工場（広島県庄原市）

石川工場（石川県能美市）

研 究 所：技術研究所（滋賀県蒲生郡竜王町）

### ② 主要な子会社の事業所

積水樹脂商事株式会社（大阪市）

エスジェイシー寿株式会社（三重県伊勢市）

積水樹脂産商株式会社（大阪市）

東北積水樹脂株式会社（宮城県柴田郡柴田町）

宮崎積水樹脂株式会社（宮崎県都城市）

ロードエンタープライズ株式会社（鹿児島県鹿児島市）

サンエイポリマー株式会社（山口県岩国市）

関東積水樹脂株式会社（群馬県前橋市）

セキスイジュシヨーロッパホールディングスB.V.（オランダ ルールモンド市）

青島積水樹脂有限公司（中国 山東省青島市）

サミットストラッピングC o r p .（フィリピン カランバ市）

青島積水樹脂新材有限公司（中国 山東省青島市）

積水樹脂キャップアイシステム株式会社（東京都港区）

積水樹脂ブラメタル株式会社（長野県上伊那郡辰野町）

セキスイジュシ（タイランド）C o . , L t d .（タイ チョンブリ県）

スぺーシア株式会社（滋賀県湖南市）

(9) 従業員の状況

| 事業分野区分    | 従業員数   | 前期末比増減 |
|-----------|--------|--------|
| 都市環境関連事業  | 330名   | 4名増    |
| 街路・住建関連事業 | 447名   | 23名減   |
| 産業・生活関連事業 | 595名   | 204名増  |
| その他事業     | 2名     | 1名減    |
| 全社（共通）    | 41名    | －      |
| 合計        | 1,415名 | 184名増  |

(注) 1. 従業員数が前期末に比べ184名増加しておりますが、その主な要因はセキスイジェシ（タイランド）Co., Ltd. が新たに連結子会社に追加されたことによるものであります。

2. 上記のうち、当社の従業員数は524名であり、前期末に比べ7名減少しております。

(10) 主要な借入先

| 借入先             | 借入金残高  |
|-----------------|--------|
| 株式会社三菱東京UFJ銀行   | 750百万円 |
| 農林中央金庫          | 350百万円 |
| 株式会社みずほコーポレート銀行 | 300百万円 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社   | 300百万円 |
| 株式会社滋賀銀行        | 300百万円 |
| 株式会社三井住友銀行      | 200百万円 |

## 2. 会社の株式に関する事項

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| (1) 発行可能株式総数      | 128,380,000株 |
| (2) 発行済株式の総数      | 47,313,598株  |
| (3) 株 主 数         | 3,357名       |
| (4) 大 株 主 (上位10名) |              |

| 株 主 名                                   | 持 株 数    | 持株比率   |
|-----------------------------------------|----------|--------|
| 積 水 化 学 工 業 株 式 会 社                     | 10,570千株 | 23.75% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)               | 4,006    | 9.00   |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)                 | 1,996    | 4.48   |
| 第 一 生 命 保 険 株 式 会 社                     | 1,334    | 3.00   |
| 積 水 化 成 品 工 業 株 式 会 社                   | 1,216    | 2.73   |
| 積 水 ハ ウ ス 株 式 会 社                       | 991      | 2.23   |
| 樹 栄 会 持 株 会                             | 699      | 1.57   |
| タ キ ロ ン 株 式 会 社                         | 620      | 1.39   |
| CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 575      | 1.29   |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)              | 574      | 1.29   |

- (注) 1. 当社は、自己株式を2,803,456株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。
3. シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社から、平成22年4月7日付の大量保有報告書に関する変更報告書の写しの送付があり、平成22年3月31日現在で以下の株式を保有している旨の報告を受けておりますが、当社として当期末における実質保有株式数の確認ができないため、上記の大株主の状況に含めておりません。なお、シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社の同変更報告書の写しの内容は以下のとおりであります。

| 氏名又は名称                 | 住 所               | 保 有 株 式 等 の 数 (千株) | 株 券 等 保 有 割 (%) |
|------------------------|-------------------|--------------------|-----------------|
| シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社 | 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号 | 2,822              | 5.96            |

### 3. 会社の新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

### 4. 会社役員に関する事項

#### (1) 取締役及び監査役の氏名等

| 地 位     | 氏 名     | 担 当                 | 重 要 な 兼 職 の 状 況                                                                                                                          |
|---------|---------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表取締役社長 | 福 井 彌一郎 |                     | セキスイジェシヨーロッパホールディングスB. V. 代表取締役社長<br>セキスイジェシ (タイランド) Co., Ltd. 取締役会長<br>東北積水樹脂株式会社取締役会長<br>積水樹脂プラメタル株式会社取締役会長<br>積水樹脂キャップアイシステム株式会社取締役会長 |
| 専務取締役   | 田 路 豊   | 管理部門管掌              | 積水樹脂産商株式会社取締役会長                                                                                                                          |
| 専務取締役   | 武 田 均   | 事業本部 開発部門<br>管掌     | 積水樹脂商事株式会社代表取締役社長                                                                                                                        |
| 常務取締役   | 西 尾 是 伸 | 生産・技術部門管掌<br>技術研究所長 |                                                                                                                                          |
| 取 締 役   | 涌 井 史 郎 |                     | 学校法人五島育英会東京都市大学教授<br>学校法人中部大学中部高等学術研究所客員教授                                                                                               |
| 取 締 役   | 榎 田 和 彦 |                     | 住友軽金属工業株式会社代表取締役会長<br>株式会社C K サンエツ社外取締役<br>サンエツ金属株式会社社外取締役                                                                               |
| 取 締 役   | 馬 場 浩 志 | 街路・住建事業本部<br>長      |                                                                                                                                          |
| 取 締 役   | 今 津 隆 二 | 都市環境事業本部長           | 関東積水樹脂株式会社代表取締役会長<br>ロードエンタープライズ株式会社取締役会長                                                                                                |
| 取 締 役   | 若 山 浩 司 | 技術研究所副所長            |                                                                                                                                          |

| 地 位   | 氏 名      | 担 当 | 重 要 な 兼 職 の 状 況                                                                                 |
|-------|----------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 常勤監査役 | 渡 邊 宣 明※ |     |                                                                                                 |
| 常勤監査役 | 河原林 隆    |     | 日本興業株式会社社外監査役                                                                                   |
| 監 査 役 | 篠 秀 一    |     | 積水化学工業株式会社常勤監査役<br>株式会社積水工機製作所社外監査役<br>アルメタックス株式会社社外監査役<br>セキスイハイム九州株式会社監査役<br>東日本セキスイ商事株式会社監査役 |
| 監 査 役 | 佐々木 茂 夫  |     | 株式会社神戸製鋼所社外監査役<br>大阪証券金融株式会社社外取締役<br>株式会社大阪証券取引所社外取締役                                           |

- (注) 1. 平成23年6月29日付で次の取締役及び監査役が退任いたしました。
- 常務取締役 渡邊 宣明  
監 査 役 武宮 千城
2. 表※印の監査役渡邊宣明氏は、平成23年6月29日開催の第77回定時株主総会において、新たに選任され、就任いたしました。
3. 取締役涌井史郎氏は、平成24年3月31日をもって社外取締役でない非常勤取締役となっております。
4. 取締役榊田和彦氏は、社外取締役であります。
5. 監査役篠秀一、佐々木茂夫の両氏は、社外監査役であります。
6. 当社は、取締役榊田和彦、監査役佐々木茂夫の両氏を東京証券取引所並びに大阪証券取引所の定めに基づく独立役員として両取引所に届け出ております。

(決算期後の異動)

平成24年4月1日付で次のとおり取締役の担当の異動を行いました。

| 地 位       | 氏 名     | 異 動 後 の 担 当 等                         |
|-----------|---------|---------------------------------------|
| 専 務 取 締 役 | 武 田 均   | 社長特命事項担当<br>(兼) 積水樹脂商事株式会社 代表取締役社長    |
| 常 務 取 締 役 | 西 尾 是 伸 | 社長特命事項担当<br>(兼) 積水樹脂電子テクノ株式会社 代表取締役社長 |
| 取 締 役     | 馬 場 浩 志 | 事業本部 開発部門担当、街路・住建事業本部長                |
| 取 締 役     | 今 津 隆 二 | 都市環境事業本部長 (兼) 技術研究所長                  |

(2) 当事業年度に係る取締役及び監査役の報酬等の総額

| 区 分 | 支給人員 | 報酬等の総額 |
|-----|------|--------|
| 取締役 | 10名  | 174百万円 |
| 監査役 | 5名   | 43百万円  |
| 合計  | 15名  | 217百万円 |

- (注) 1. 上記のうち、社外役員4名に対する報酬等の総額は27百万円であります。
2. 報酬等の総額には、使用人兼務取締役の使用人分給与等は含まれておりません。
3. 取締役及び監査役の報酬等の額は平成19年6月28日開催の第73回定時株主総会決議<取締役年額400百万円以内(うち社外取締役分30百万円以内)、監査役年額60百万円以内>に基づき支給しております。

(3) 社外役員に関する事項

- ① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

取締役榊田和彦氏は、住友軽金属工業株式会社の代表取締役会長であり、株式会社CKサンエツ、サンエツ金属株式会社の社外取締役であります。当社と各社との間には特別な関係はありません。

監査役篠秀一氏は、株式会社積水工機製作所、アルメタックス株式会社の社外監査役であります。当社と両社との間には特別な関係はありません。

監査役佐々木茂夫氏は、大阪証券金融株式会社、株式会社大阪証券取引所の社外取締役であり、株式会社神戸製鋼所の社外監査役であります。当社と各社との間には特別な関係はありません。

② 当期における主な活動状況

| 区 分       | 氏 名     | 主 な 活 動 状 況                                                                                          |
|-----------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 社 外 取 締 役 | 涌 井 史 郎 | 当期開催の取締役会17回のうち14回に出席し、環境関連事業等について総合的・専門的知見から議案全般の審議につき有益な発言を適宜行っております。                              |
|           | 樹 田 和 彦 | 当期開催の取締役会17回のうち15回に出席し、住友軽金属工業株式会社代表取締役会長としての豊富な経営経験から議案全般の審議につき有益な発言を適宜行っております。                     |
| 社 外 監 査 役 | 篠 秀 一   | 当期開催の取締役会17回のうち16回に出席し、意思決定の適法性を確保するため、助言・提言を適宜行っております。<br>なお、当期開催の監査役会9回全てに出席しました。                  |
|           | 佐々木 茂 夫 | 当期開催の取締役会17回のうち15回に出席し、意思決定の適法性を確保するため、法曹界における豊富な知見から助言・提言を適宜行っております。<br>なお、当期開催の監査役会9回のうち7回に出席しました。 |

(注) 取締役涌井史郎氏は、平成24年3月31日をもって社外取締役でない非常勤取締役となっております。

③ 責任限定契約の内容の概要

当社は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を社外取締役涌井史郎、樹田和彦の両氏並びに社外監査役篠秀一、佐々木茂夫の両氏と締結しておりますが、概要は以下のとおりです。

社外取締役及び社外監査役は、本契約締結後、その任務を怠ったことにより会社に対して損害を与えた場合において、その職務を行うにあたり善意でかつ重大な過失がないときは、会社法第425条第1項各号に定める金額の合計額を限度として賠償責任を負うものとする。

なお、涌井史郎氏とは、平成24年3月31日をもって責任限定契約を解除しております。

## 5. 会計監査人に関する事項

### (1) 会計監査人の名称

大手前監査法人

### (2) 当期に係る会計監査人の報酬等の額

|   |                                 |       |
|---|---------------------------------|-------|
| ① | 当事業年度に係る会計監査人としての報酬等の額          | 34百万円 |
| ② | 当社及び当社子会社が支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額 | 35百万円 |

### (3) 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

当社は、会計監査人が会社法第340条に規定する解任事由に該当する場合には、監査役全員の同意により解任するほか、取締役会は、会計監査人が職務を適切に遂行することが困難と認められる場合には、監査役会の同意または請求により、会計監査人の解任または不再任に関する議題を株主総会に提案いたします。

## 6. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は企業体質強化をはかりながら、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の最重点課題と考えております。今後の剰余金の配当につきましては、連結配当性向25%以上を目標として、業績に応じて段階的に実施してまいります。

内部留保金の使途につきましては、将来における株主の皆様の利益拡大のため、新たな成長につながる戦略投資などに活用してまいります。さらに、自己株式の取得を弾力的に実施し、資本効率の改善、及び1株当たり利益の増大をはかるよう努めてまいります。

~~~~~  
(注) 本事業報告の記載金額及び株式数については、表示単位未満の端数を切り捨てております。

連結貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	59,438	流動負債	25,272
現金及び預金	21,583	支払手形及び買掛金	15,809
受取手形及び売掛金	28,777	短期借入金	2,250
有価証券	200	未払金	1,192
たな卸資産	6,115	未払法人税等	2,314
繰延税金資産	503	賞与引当金	701
その他	2,309	役員賞与引当金	101
貸倒引当金	△ 52	その他	2,903
固定資産	30,193	固定負債	3,672
有形固定資産	16,227	退職給付引当金	3,440
建物及び構築物	5,215	役員退職慰労引当金	24
機械装置及び運搬具	3,097	その他	206
土地	7,460	負債合計	28,944
その他	453	(純資産の部)	
無形固定資産	413	株主資本	60,591
投資その他の資産	13,552	資本金	12,334
投資有価証券	7,773	資本剰余金	13,187
繰延税金資産	1,054	利益剰余金	37,005
その他	4,910	自己株式	△1,935
貸倒引当金	△ 185	その他の包括利益累計額	△ 582
資産合計	89,631	その他有価証券評価差額金	195
		繰延ヘッジ損益	△ 0
		為替換算調整勘定	△ 776
		少数株主持分	677
		純資産合計	60,686
		負債及び純資産合計	89,631

連結損益計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	
	内 訳	合 計
売 上 高		63,011
売 上 原 価		43,969
売 上 総 利 益		19,041
販売費及び一般管理費		10,341
営 業 利 益		8,700
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	73	
受 取 配 当 金	93	
負 の の れ ん 償 却 額	51	
持分法による投資利益	49	
雑 益	44	312
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	164	
雑 損	75	239
経 常 利 益		8,773
特 別 損 失		
固定資産売却及び除却損	42	
減 損 損 失	14	
関 係 会 社 整 理 損	6	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	0	65
税金等調整前当期純利益		8,708
法人税、住民税及び事業税		3,348
法 人 税 等 調 整 額		345
少数株主損益調整前当期純利益		5,013
少 数 株 主 利 益		87
当 期 純 利 益		4,926

連結株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成23年4月1日残高	12,334	13,187	33,102	△1,933	56,691
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△1,023		△1,023
当期純利益			4,926		4,926
自己株式の取得				△ 2	△ 2
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	-	-	3,902	△ 2	3,900
平成24年3月31日残高	12,334	13,187	37,005	△1,935	60,591

	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	為 替 換 算 調 整 勘 定	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
平成23年4月1日残高	254	△ 0	△ 681	△ 427	555	56,820
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当						△1,023
当期純利益						4,926
自己株式の取得						△ 2
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)	△ 59	△ 0	△ 95	△ 155	121	△ 34
連結会計年度中の変動額合計	△ 59	△ 0	△ 95	△ 155	121	3,866
平成24年3月31日残高	195	△ 0	△ 776	△ 582	677	60,686

~~~~~  
 (注) 連結計算書類中の記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額    | 科 目              | 金 額    |
|-----------------|--------|------------------|--------|
| <b>(資産の部)</b>   |        | <b>(負債の部)</b>    |        |
| <b>流動資産</b>     | 51,974 | <b>流動負債</b>      | 24,632 |
| 現金及び預金          | 19,644 | 支払手形             | 5,514  |
| 受取手形            | 10,923 | 買掛金              | 7,605  |
| 売掛金             | 14,454 | 未払金              | 1,480  |
| 有価証券            | 200    | 未払消費税等           | 291    |
| 製品及び商品          | 2,376  | 未払法人税等           | 1,843  |
| 原材料及び貯蔵品        | 1,384  | 未払費用             | 150    |
| 仕掛品             | 306    | 預り金              | 7,340  |
| 未収入金            | 1,344  | 賞与引当金            | 316    |
| 短期貸付金           | 869    | 役員賞与引当金          | 90     |
| 繰延税金資産          | 330    |                  |        |
| その他             | 152    |                  |        |
| 貸倒引当金           | △ 14   |                  |        |
| <b>固定資産</b>     | 31,453 | <b>固定負債</b>      | 3,108  |
| <b>有形固定資産</b>   | 11,654 | 長期未払金            | 114    |
| 建物              | 3,282  | 退職給付引当金          | 2,993  |
| 構築物             | 314    |                  |        |
| 機械装置            | 1,638  | <b>負債合計</b>      | 27,740 |
| 車両運搬具           | 45     |                  |        |
| 工具器具備品          | 297    | <b>(純資産の部)</b>   |        |
| 土地              | 6,044  | <b>株主資本</b>      | 55,480 |
| 建設仮勘定           | 31     | <b>資本金</b>       | 12,334 |
|                 |        | <b>資本剰余金</b>     | 13,179 |
| <b>無形固定資産</b>   | 302    | 資本準備金            | 13,119 |
| 工業所有権           | 3      | その他資本剰余金         | 59     |
| 借地権             | 5      | <b>利益剰余金</b>     | 31,877 |
| 施設利用権           | 18     | 利益準備金            | 957    |
| ソフトウェア          | 42     | その他利益剰余金         | 30,919 |
| その他             | 232    | 固定資産圧縮積立金        | 605    |
|                 |        | 別途積立金            | 8,500  |
| <b>投資その他の資産</b> | 19,496 | 繰越利益剰余金          | 21,814 |
| 投資有価証券          | 5,822  | <b>自己株式</b>      | △1,911 |
| 関係会社株式          | 6,370  | 評価・換算差額等         | 207    |
| 関係会社出資金         | 553    | その他有価証券評価差額金     | 207    |
| 長期貸付金           | 1,020  |                  |        |
| 繰延税金資産          | 1,456  | <b>純資産合計</b>     | 55,687 |
| その他の            | 4,460  |                  |        |
| 貸倒引当金           | △ 185  | <b>負債及び純資産合計</b> | 83,428 |
| <b>資産合計</b>     | 83,428 |                  |        |

## 損 益 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科 目               | 金 額 |        |
|-------------------|-----|--------|
|                   | 内 訳 | 合 計    |
| 売 上 高             |     | 49,830 |
| 売 上 原 価           |     | 34,929 |
| 売 上 総 利 益         |     | 14,901 |
| 販売費及び一般管理費        |     | 8,316  |
| 営 業 利 益           |     | 6,585  |
| 営 業 外 収 益         |     | 955    |
| 受取利息及び配当金         | 543 |        |
| 雑 益               | 411 |        |
| 営 業 外 費 用         |     |        |
| 支 払 利 息           | 151 |        |
| 雑 損               | 273 | 425    |
| 経 常 利 益           |     | 7,115  |
| 特 別 損 失           |     | 61     |
| 固定資産売却及び除却損       | 39  |        |
| 減 損 損 失           | 14  |        |
| 関 係 会 社 整 理 損     | 6   |        |
| 投 資 有 価 証 券 評 価 損 | 0   |        |
| 税 引 前 当 期 純 利 益   |     | 7,053  |
| 法人税、住民税及び事業税      |     | 2,587  |
| 法 人 税 等 調 整 額     |     | 414    |
| 当 期 純 利 益         |     | 4,052  |

## 株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位：百万円)

|                         | 株 主 資 本 |        |          |       |           |       |         |        | 自己株式   | 株主資本計 |
|-------------------------|---------|--------|----------|-------|-----------|-------|---------|--------|--------|-------|
|                         | 資本金     | 資本剰余金  |          | 利益剰余金 |           |       | 繰越利益剰余金 |        |        |       |
|                         |         | 資本準備金  | その他資本剰余金 | 利益準備金 | 固定資産圧縮積立金 | 別途積立金 |         |        |        |       |
| 平成23年4月1日残高             | 12,334  | 13,119 | 59       | 957   | 561       | 8,500 | 18,829  | △1,909 | 52,453 |       |
| 事業年度中の変動額               |         |        |          |       |           |       |         |        |        |       |
| 固定資産圧縮積立金取崩額            |         |        |          |       | △ 3       |       | 3       |        | -      |       |
| 税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の変動額    |         |        |          |       | 46        |       | △ 46    |        | -      |       |
| 剰余金の配当                  |         |        |          |       |           |       | △1,023  |        | △1,023 |       |
| 当期純利益                   |         |        |          |       |           |       | 4,052   |        | 4,052  |       |
| 自己株式の取得                 |         |        |          |       |           |       |         | △ 1    | △ 1    |       |
| 株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額） |         |        |          |       |           |       |         |        |        |       |
| 事業年度中の変動額合計             | -       | -      | -        | -     | 43        | -     | 2,985   | △ 1    | 3,026  |       |
| 平成24年3月31日残高            | 12,334  | 13,119 | 59       | 957   | 605       | 8,500 | 21,814  | △1,911 | 55,480 |       |

|                         | 評価・換算等<br>差額     | 純資産合計  |
|-------------------------|------------------|--------|
|                         | その他有価証券<br>評価差額金 |        |
| 平成23年4月1日残高             | 268              | 52,722 |
| 事業年度中の変動額               |                  |        |
| 固定資産圧縮積立金取崩額            |                  | -      |
| 税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の変動額    |                  | -      |
| 剰余金の配当                  |                  | △1,023 |
| 当期純利益                   |                  | 4,052  |
| 自己株式の取得                 |                  | △ 1    |
| 株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額） | △ 61             | △ 61   |
| 事業年度中の変動額合計             | △ 61             | 2,965  |
| 平成24年3月31日残高            | 207              | 55,687 |

(注) 計算書類中の記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

# 連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本

## 独立監査人の監査報告書

平成24年5月9日

積水樹脂株式会社

取締役会 御中

大手前監査法人

|        |       |      |   |
|--------|-------|------|---|
| 指定社員   | 公認会計士 | 後藤芳朗 | Ⓔ |
| 業務執行社員 |       |      |   |
| 指定社員   | 公認会計士 | 古谷一郎 | Ⓔ |
| 業務執行社員 |       |      |   |
| 指定社員   | 公認会計士 | 江本律子 | Ⓔ |
| 業務執行社員 |       |      |   |

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、積水樹脂株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

### 連結計算書類に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結計算書類に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結計算書類の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結計算書類の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結計算書類の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結計算書類の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、積水樹脂株式会社及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

# 会計監査人の監査報告書 謄本

## 独立監査人の監査報告書

平成24年5月9日

積水樹脂株式会社

取締役会 御中

大手前監査法人

指定社員 公認会計士 後藤芳朗 ㊞  
業務執行社員

指定社員 公認会計士 古谷一郎 ㊞  
業務執行社員

指定社員 公認会計士 江本律子 ㊞  
業務執行社員

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、積水樹脂株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第78期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書について監査を行った。計算書類等に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類及びその附属明細書を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から計算書類及びその附属明細書に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に計算書類及びその附属明細書に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、計算書類及びその附属明細書の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による計算書類及びその附属明細書の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類及びその附属明細書の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての計算書類及びその附属明細書の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 監査意見

当監査法人は、上記の計算書類及びその附属明細書が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類及びその附属明細書に係る期間の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上



## 監査役会の監査報告書 謄本

### 監 査 報 告 書

当監査役会は、平成23年4月1日から平成24年3月31日までの第78期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の結果、監査役全員の一致した意見として、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

監査役会は、当期の監査の方針、監査計画等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、監査計画等に従い、取締役、監査室その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。また、事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制について、その取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている内部統制システムについて取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、監視及び検証いたしました。

なお、財務報告に係る内部統制について、取締役等及び大手前監査法人から、当該内部統制の評価及び監査の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。

子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受けました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一. 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二. 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- 三. 内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務執行についても、財務報告に係る内部統制を含め、指摘すべき事項は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人大手前監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

### (3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人大手前監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

平成24年5月11日

## 積水樹脂株式会社 監査役会

常勤監査役 渡邊 宣明 ⑩

常勤監査役 河原林 隆 ⑩

監査役 篠 秀一 ⑩

監査役 佐々木茂夫 ⑩

- (注) 監査役篠秀一及び監査役佐々木茂夫は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

以 上



| 現 行 定 款                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 変 更 案                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(9) 農園芸用品の製造並びに売買</p> <p>(10) 電気機械器具の製造並びに売買</p> <p>(11) 文具、事務用品の製造並びに売買</p> <p>(12) 店舗用什器及びその付属品の製造、加工並びに売買</p> <p>(13) 看板の企画、製造並びに売買</p> <p>(14) 間仕切、サッシ、シャッター、ブラインド等の建築装備品の製造、加工並びに売買</p> <p>(15) 電子制御機器、電子計算機及びその付属装置の製造並びに売買</p> <p>(16) 電子機器関連ソフトウェア、情報処理システムの開発並びに売買</p> <p>(17) 半導体等の電子部品の製造並びに売買</p> <p>(18) 人工芝の製造、設計、施工並びに売買</p> <p>(19) 前各号に関する技術の供与及びプラントの設計、製作、売買並びに技術指導</p> <p>(20) 前各号に掲げる製品の輸出並びに輸入</p> <p>(21) 建設工事の設計並びに施工</p> <p>(22) 地域・都市・海洋開発等の環境整備に関する企画、開発、設計、施工並びに受託</p> <p>(23) 騒音振動調査の受託</p> <p>(24) 電気工事の設計並びに施工</p> <p>(25) 電気の供給に関する事業</p> <p>(26) デザイン業</p> <p>(27) 倉庫業</p> <p>(28) 貨物自動車運送取扱業</p> | <p>(12) 農園芸用品の製造並びに売買</p> <p>(13) 電気機械器具の製造並びに売買</p> <p>(14) 文具、事務用品、家庭日用品の製造並びに売買</p> <p>(15) 店舗用什器及びその付属品の製造、加工並びに売買</p> <p>(16) 看板の企画、製造並びに売買</p> <p>(17) 間仕切、サッシ、シャッター、ブラインド等の建築装備品の製造、加工並びに売買</p> <p>(18) 電子制御機器、電子計算機及びその付属装置の製造並びに売買</p> <p>(19) 電子機器関連ソフトウェア、情報処理システムの開発並びに売買</p> <p>(20) 半導体等の電子部品の製造並びに売買</p> <p>(21) 人工芝の製造、設計、施工並びに売買</p> <p>(22) 前各号に関する技術の供与及びプラントの設計、製作、売買並びに技術指導</p> <p>(23) 前各号に掲げる製品の輸出並びに輸入</p> <p>(24) 建設工事の設計並びに施工</p> <p>(25) 地域・都市・海洋開発等の環境整備に関する企画、開発、設計、施工並びに受託</p> <p>(26) 騒音振動調査の受託</p> <p>(27) 電気工事の設計並びに施工</p> <p>(28) 電気の供給に関する事業</p> <p>(29) <u>デザイン業並びに印刷業</u></p> <p>(30) 倉庫業</p> <p>(31) 貨物自動車運送取扱業</p> |

| 現 行 定 款                                                                                                                                                                                                                                        | 変 更 案                                                                                                                                                                                                                              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(29) 不動産の売買、賃貸借、その仲介、鑑定並びに管理</p> <p>(30) 損害保険代理業並びに生命保険の募集に関する業務</p> <p>(31) 前各号に付帯関連する一切の事業</p> <p>(役付取締役及び取締役相談役)</p> <p>第22条 取締役会は、その決議により取締役会長、取締役社長、<u>取締役副社長、専務取締役及び常務取締役</u>を定めることができる。</p> <p>2. 取締役会は、その決議により取締役相談役を定めることができる。</p> | <p>(32) 不動産の売買、賃貸借、その仲介、鑑定並びに管理</p> <p>(33) 損害保険代理業並びに生命保険の募集に関する業務</p> <p>(34) 前各号に付帯関連する一切の事業</p> <p>(役付取締役及び取締役相談役)</p> <p>第22条 取締役会は、その決議により取締役会長、取締役社長<u>及び取締役副社長</u>を定めることができる。</p> <p>2. 取締役会は、その決議により取締役相談役を定めることができる。</p> |

## 第2号議案 取締役9名選任の件

取締役全員9名は、本定時株主総会終結の時をもって任期が満了となりますので、取締役9名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は次のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                           | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 所有する当社株式の数 |
|-------|----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1     | ふくい やいちろう<br>福井 彌 一郎<br>(昭和21年11月10日生) | 昭和40年3月<br>当社入社<br>平成9年6月<br>当社取締役就任<br>平成11年6月<br>当社常務取締役就任<br>平成13年6月<br>当社専務取締役就任<br>平成14年6月<br>当社取締役副社長就任<br>平成15年6月<br>当社代表取締役社長就任<br>現在に至る<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・セキスイジェシヨーロッパホールディングスB. V. 代表取締役社長<br>・セキスイジェシ(タイランド) Co., Ltd. 取締役会長<br>・東北積水樹脂株式会社取締役会長<br>・積水樹脂ブラマタル株式会社取締役会長<br>・積水樹脂キャブアイシステム株式会社取締役会長 | 141,240株   |
| 2     | とうじ ゆたか<br>田 路 豊<br>(昭和23年7月19日生)      | 昭和41年3月<br>当社入社<br>平成15年6月<br>当社取締役就任<br>平成18年6月<br>当社常務取締役就任<br>平成20年6月<br>当社専務取締役就任<br>平成23年4月<br>当社管理部門管掌委嘱<br>現在に至る<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・積水樹脂産商株式会社取締役会長                                                                                                                                                     | 44,000株    |

| 候補者<br>番号 | 氏 名<br>(生 年 月 日)                       | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                  | 所有する当社<br>株 式 の 数 |
|-----------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 3         | ば ば ひろ し<br>馬 場 浩 志<br>(昭和38年5月30日生)   | 昭和62年4月<br>当社入社<br>平成21年6月<br>当社取締役就任<br>平成24年4月<br>当社事業本部 開発部門担当、街路・住建事業本<br>部長委嘱<br>現在に至る                                                                                                    | 15,000株           |
| 4         | いま づ りゅう じ<br>今 津 隆 二<br>(昭和28年1月26日生) | 昭和50年4月<br>当社入社<br>平成22年6月<br>当社取締役就任<br>平成24年4月<br>当社都市環境事業本部長（兼）技術研究所長委<br>嘱<br>現在に至る<br><br>(重要な兼職の状況)<br>・関東積水樹脂株式会社代表取締役会長<br>・ロードエンタープライズ株式会社取締役会長                                       | 11,000株           |
| 5         | わく い し ろう<br>涌 井 史 郎<br>(昭和20年11月22日生) | 昭和47年1月<br>株式会社石勝エクステリア設立<br>代表取締役社長就任<br>平成14年6月<br>株式会社石勝エクステリア相談役、現在に至る<br>平成20年6月<br>当社取締役就任、現在に至る<br>平成22年4月<br>学校法人五島育英会東京都市大学教授、現在に<br>至る<br>平成23年4月<br>学校法人中部大学中部高等学術研究所客員教授、<br>現在に至る | 0株                |

| 候補者<br>番号 | 氏 名<br>(生 年 月 日)                                                                                                      | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 所有する当社<br>株式の数 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 6         | <p style="text-align: center;">ます だ かず ひこ<br/>榊 田 和 彦<br/>(昭和17年4月24日生)</p>                                           | <p>昭和40年4月<br/>住友軽金属工業株式会社入社<br/>平成8年6月<br/>同社取締役就任<br/>平成11年6月<br/>同社常務取締役就任<br/>平成13年6月<br/>同社専務取締役就任<br/>平成16年6月<br/>同社代表取締役社長就任<br/>平成21年6月<br/>同社代表取締役会長就任、現在に至る<br/>平成22年6月<br/>当社取締役就任、現在に至る</p> <p>(重要な兼職の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住友軽金属工業株式会社代表取締役会長</li> <li>・株式会社C Kサンエツ社外取締役</li> <li>・サンエツ金属株式会社社外取締役</li> </ul> | 0株             |
| 7         | <p style="text-align: center;">おお た かず のぶ<br/>太 田 和 亘<br/>(昭和33年10月27日生)</p> <p style="text-align: center;">(新 任)</p> | <p>昭和57年4月<br/>当社入社<br/>平成20年4月<br/>当社滋賀工場竜王製造所長(兼)鏡製造所長<br/>平成20年6月<br/>当社執行役員滋賀工場副工場長<br/>平成21年4月<br/>当社執行役員石川工場長<br/>平成22年4月<br/>当社執行役員技術研究所長<br/>平成23年8月<br/>当社執行役員滋賀工場長<br/>平成24年4月<br/>当社執行役員滋賀工場長(兼)技術研究所副所長<br/>現在に至る</p>                                                                                                                    | 7,000株         |



| 候補者<br>番号 | 氏 名<br>(生 年 月 日)                                                                                                      | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 所有する当社<br>株 式 の 数 |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 8         | <p style="text-align: center;">やま だ とし ひこ<br/>山 田 俊 彦<br/>(昭和33年10月21日生)</p> <p style="text-align: center;">(新 任)</p> | <p>昭和56年4月<br/>当社入社</p> <p>平成22年4月<br/>当社経理部長（兼）海外戦略室長</p> <p>平成22年6月<br/>当社執行役員経理部長（兼）海外戦略室長</p> <p>平成23年4月<br/>当社執行役員経理部担当（兼）新事業戦略室長</p> <p>平成23年7月<br/>当社執行役員産業・生活事業本部副本部長</p> <p>平成23年10月<br/>当社執行役員国際事業部長</p> <p>平成24年1月<br/>当社執行役員国際事業部長（兼）産業・生活事業本部副本部長</p> <p>現在に至る</p> <p>(重要な兼職の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青島積水樹脂新包材有限公司董事長</li> <li>・サミットストラッピングCorp. 取締役社長</li> <li>・セキスイジェシ (タイランド) Co.,Ltd. 取締役社長</li> </ul> | 5,000株            |
| 9         | <p style="text-align: center;">しば ぬま ゆたか<br/>柴 沼 豊<br/>(昭和35年1月14日生)</p> <p style="text-align: center;">(新 任)</p>     | <p>昭和57年4月<br/>当社入社</p> <p>平成19年4月<br/>当社都市環境事業本部スポーツ・人工木事業部長</p> <p>平成22年6月<br/>当社執行役員都市環境事業本部副本部長（兼）同事業本部スポーツ・人工木事業部長</p> <p>平成23年4月<br/>当社執行役員関東支店長</p> <p>平成24年1月<br/>当社執行役員産業・生活事業本部長（兼）関東支店長</p> <p>現在に至る</p> <p>(重要な兼職の状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青島積水樹脂有限公司董事長</li> </ul>                                                                                                                                          | 7,000株            |

- (注) 1. 各取締役候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 取締役候補者榊田和彦氏は社外取締役候補者であり、当社社外取締役としての在任期間は本定時株主総会終結の時をもって2年となります。  
同氏は住友軽金属工業株式会社の代表取締役会長であり、その豊富な経営経験から当社経営について有益な助言がいただけるものと判断し、社外取締役として選任をお願いするものであります。  
また、当社は同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項各号に定める金額の合計額であります。
3. 取締役候補者榊田和彦氏は、東京証券取引所並びに大阪証券取引所の定めに基づく独立役員として両取引所に届け出ております。

### 第3号議案 監査役1名選任の件

監査役佐々木茂夫氏は本定時株主総会終結の時をもって任期が満了となりますので、監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案につきましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は次のとおりであります。

| 氏名<br>(生年月日)                          | 略歴、当社における地位<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 所有する当社<br>株式の数 |
|---------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| さ さ き しげ お<br>佐々木茂夫<br>(昭和19年10月12日生) | 昭和44年4月<br>検事任官<br>平成12年6月<br>最高検察庁公判部長<br>平成13年7月<br>最高検察庁総務部長<br>平成13年11月<br>大阪地方検察庁検事正<br>平成16年1月<br>札幌高等検察庁検事長<br>平成17年4月<br>福岡高等検察庁検事長<br>平成18年5月<br>大阪高等検察庁検事長<br>平成19年7月<br>退官<br>平成19年8月<br>弁護士登録(大阪弁護士会)<br>平成20年6月<br>当社監査役就任<br>現在に至る<br><br>(重要な兼職の状況)<br>株式会社神戸製鋼所社外監査役<br>大阪証券金融株式会社社外取締役<br>株式会社大阪証券取引所社外取締役<br>岩井コスモ証券株式会社社外取締役 | 0株             |

(注) 1. 監査役候補者佐々木茂夫氏と当社との間には特別の利害関係はありません。

同氏は社外監査役候補者であり、当社社外監査役としての在任期間は本定時株主総会終結の時をもって4年となります。

同氏につきましては、法曹界における豊富な経験と幅広い見識から、当社の監査役として適任であると判断し、選任をお願いするものであります。なお、同氏は直接企業経営に関与された経験はありませんが、上記理由により社外監査役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。

また、当社は同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、同氏の選任が承認された場合、当社は同氏との間の上記責任限定契約を継続する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項各号に定める金額の合計額であります。

2. 監査役候補者佐々木茂夫氏は、東京証券取引所並びに大阪証券取引所の定めに基づく独立役員として両取引所に届け出ております。

以 上

## インターネットによる議決権行使のご案内

インターネットにより議決権を行使される場合は、下記事項をご確認のうえ、行使していただきますようお願い申し上げます。

当日ご出席の場合は、書面（議決権行使書）またはインターネットによる議決権行使のお手続きはいづれも不要です。

### 記

#### (1) 議決権行使サイトについて

- ① インターネットによる議決権行使は、パソコン、スマートフォンまたは携帯電話（iモード、EZweb、Yahoo!ケータイ）※から、当社の指定する議決権行使サイト（<http://www.evot.e.jp/>）にアクセスしていただくことによつてのみ実施可能です（但し、毎日午前2時から午前5時まででは取り扱いを休止します。）。  
※「iモード」は㈱エヌ・ティ・ティ・ドコモ、「EZweb」はKDDI㈱、「Yahoo!」は米国Yahoo! Inc.の商標または登録商標です。
- ② パソコンまたはスマートフォンによる議決権行使は、インターネット接続にファイアーウォール等を使用されている場合、アンチウイルスソフトを設定されている場合、proxyサーバーをご利用の場合等、株主様のインターネット利用環境によっては、ご利用できない場合もございます。
- ③ 携帯電話による議決権行使は、iモード、EZweb、Yahoo!ケータイのいずれかのサービスをご利用ください。また、セキュリティ確保のため、暗号化通信（SSL通信）及び携帯電話情報送信が不可能な機種には対応しておりません。
- ④ インターネットによる議決権行使は、平成24年6月27日（水曜日）の午後5時40分まで受け付けいたしますが、お早めに行使していただき、ご不明な点等がございましたらヘルプデスクへお問い合わせください。

#### (2) インターネットによる議決権行使方法について

- ① 議決権行使サイト（<http://www.evot.e.jp/>）において、議決権行使書用紙に記載された「ログインID」及び「仮パスワード」をご利用いただき、画面の案内に従つて賛否をご入力ください。
- ② 株主様以外の方による不正アクセス（“なりすまし”）や議決権行使内容の改ざんを防止するため、ご利用の株主様には、議決権行使サイト上で「仮パスワード」の変更をお願いすることになりますのでご了承ください。
- ③ 株主総会の招集のつど、新しい「ログインID」及び「仮パスワード」をご通知いたします。

(3) 議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用について

議決権行使サイトへのアクセスに際して発生する費用（インターネット接続料金・電話料金等）は、株皆様のご負担となります。また、携帯電話をご利用の場合は、パケット通信料・その他携帯電話利用による料金が必要になりますが、これらの料金も株皆様のご負担となります。

以 上

システム等に関するお問い合わせ

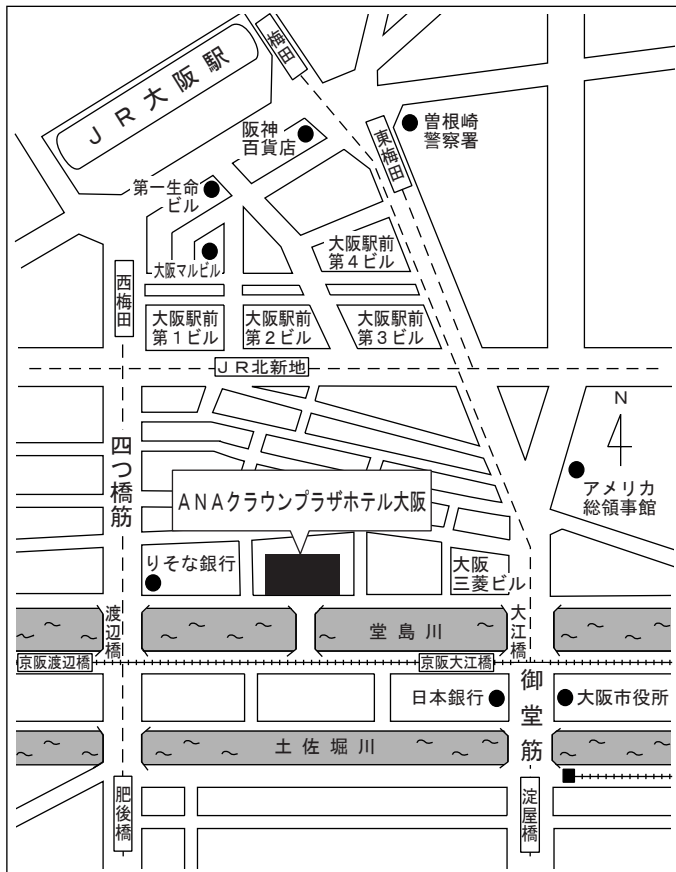
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部（ヘルプデスク）

電話 0120-173-027（受付時間 9：00～21：00、通話料無料）

MEMO

# 株主総会会場ご案内図

会 場 大阪市北区堂島浜一丁目3番1号  
ANAクラウンプラザホテル大阪  
3階「万葉の間」  
TEL (06) 6347-1112 (代表)



- ・ JR東西線「北新地駅」11-21番、11-23番出口より徒歩約5分
- ・ 京阪本線・地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」7番出口より徒歩約7分
- ・ 京阪中之島線「大江橋駅」より徒歩約1分
- ・ 地下鉄四つ橋線「西梅田駅」・「肥後橋駅」より徒歩約7分
- ・ JR「大阪駅」及び阪急・阪神・地下鉄御堂筋線「梅田駅」より徒歩約10分～15分